

# 事業名 企業の農業参入推進事業 (H30～)

## 【目的】

農業に参入・参画する企業に対し、課題となる農業技術の習得や、高度な経営能力を活かした新商品開発及び販路開拓、雇用拡大に向けた経営発展の取組への支援に加え、企業の資源を活かした地域農業の活性化に資する継続的な取組を支援することにより、本県農業の持続的発展及び農村の活性化を図る。

## 【事業の内容】

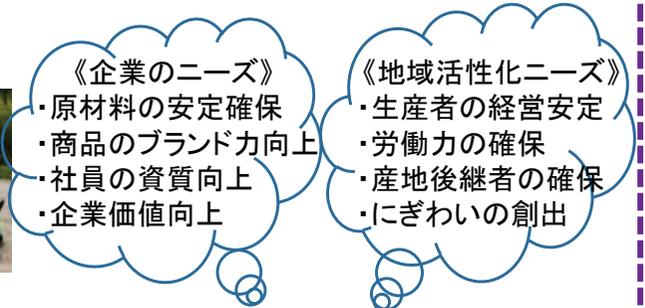
支援メニュー		補助率
参入企業 (自ら農業経営 を行う企業) に対する支援	1 参入定着《対象：営農開始後5年目までの企業》 自ら農業経営する企業の参入初期の経営安定や定着を図る取組への支援 ① 農業コンサルタント等から生産技術や経営ノウハウを習得するのに必要な経費 ② 新たな加工品の開発や販路の開拓に必要な経費 など	1/2以内  補助金の 上限 500千円
	2 経営力向上《対象：雇用を拡大する企業》 経営の多角化・高度化を図る取組への支援 ① 雇用就農者を確保して取り組む新事業に必要な経費 ② 栽培技術指導者の育成に必要な経費 ③ 自社の技術やシステムを活用した営農モデルの開発経費 など	1/2以内  補助金の 上限 400千円
参画企業 (農業に携わる 企業) に対する支援	3 参画支援 《対象：地域や農業者と継続的に連携活動を行う企業》 企業の資源を活かした地域農業の活性化に資する継続的な取組を支援 ① 新たな栽培品目の導入の検討に必要な経費 ② 新たな産地を育成するための研究や商品開発に必要な経費 ③ 農業参入や地域貢献への意識醸成を図るための地域との共同活動にかかる経費 など	1/2以内  補助金の 上限 500千円

## 【事業の流れ】

実施主体 ⇄ 県民局 ⇄ 農業経営課 (1、2の事業)  
 実施主体 ⇄ 農業経営課 (3の事業)

## 【活用例】

- 1 参入定着 【予算額： 500千円】  
 参入3年目の企業が、経営安定に向けて新たな商品を開発  
 ・年間を通じて農業コンサルから栽培技術を習得   
 ・商品化に向けて加工品を試作。パッケージもデザイン
- 2 経営力向上 【予算額： 400千円】  
 雇用を拡大して経営を多角化  
 ・インターネットを利用した新たな販売手法を導入   
 ・農場長育成のため、社員を地元篤農家へ派遣  
 ・自社の技術やシステムを活用した新たな営農モデルの確立
- 3 参画支援 【予算額： 1,500千円】  
 原料調達と地域貢献に向けて新たに産地を育成  
 ・新たな栽培品目導入のための栽培実証ほの設置  
 ・地域特性を活かした商品開発のための研究、加工適性把握  
 ・地域との共同活動(農繁期の共同作業)



参画企業      地域・担い手農家

【担当課】 農業経営課 集落農業活性化班